

# 2017 年度入ゼミ課題

2017 年度入ゼミ選考のための課題をお知らせいたします。

## <提出期限厳守>

課題①、②の提出先：

[ogakin2017@hotmail.com](mailto:ogakin2017@hotmail.com)

(件名は「入ゼミ課題」にしてください)

## 【課題① 提出期限 2 月 27 日 23 : 59】

テーマ「世界観の経済行動への影響：アンケート調査による研究」

各自が世界観や経済行動について考えて具体的な研究テーマとタイトルを設定してください。そして、アンケート調査を行い、アンケート調査結果のデータに基づいた回帰分析結果と、その解釈を含むレポートが課題となります。ファイルの形式やタイトルは以下の通りに変換し、メールで提出して下さい。

A レポート(PDF または MS-Word ファイル)

B アンケート質問表(PDF または MS-Word ファイル)

C アンケート結果のデータと回帰分析結果(MS-Excel ファイル)

\*レポートフォーマット：2000 字以内(その他に表を 2 つまで、図を 1 つまで)

\*アンケートを取る人数は最低 5 人としします。(比較をする場合は、各比較対象のグループごとに 5 人以上です。例：A 国と B 国を比較する場合、両国 5 人以上ずつ)

\*ファイル名はファイル内容に対応する A~C のアルファベットを最初の文字として、自分の氏名をフルネームでローマ字表記してください。(例：「A YamadaTaro」)

※世界観の経済行動への影響のレポート研究のために、大垣昌夫・田中沙織「行動経済学」の教科書 9 章 5 節が参考になると思います。特に 194 ページで、世界観が「ひとつの人々の集団が生活を秩序付けるために用いている、現実の性質に関しての、認識、感情、判断に関する、基礎的な仮定と枠組み」と定義されていることを参考してください。

※回帰分析の方法および、解釈方法は、<http://keijisaito.info/econ.htm> あるいは、こちらにアップされている pdf ファイル([http://keijisaito.info/pdf/excel\\_ols.pdf](http://keijisaito.info/pdf/excel_ols.pdf))内の齋藤経史氏の説明などを参照してください。(齋藤経史氏より許可を得て掲載しています。) また、2 月 4 日と 8 日の事前課題説明会のひとつの主要な目的は、MS-Excel による回帰分析の方法の説明です。

## 【課題② 提出期限 2月27日 23:59】

テーマ「3年生のグループ研究(世界観が経済行動に与える影響)に、自分はどのように貢献できるか」

\*フォーマット：500字以内でPDFまたはMS-Wordファイル、ファイル名はDを最初の文字として、自分の氏名をフルネームでローマ字表記してください。(例：「D YamadaTaro」)

## 【面接・グループディスカッション 3月13日】

(時間については課題提出後個別にお知らせいたします)

3月13日(月)には、三田キャンパスにて学生・教授面接とグループディスカッションを行います。時間やより詳しい情報については、①②課題提出のメールアドレスに連絡いたします。グループディスカッションの議題は当日お知らせしますが、その準備のため、マイケル・サンデル (鬼澤忍訳、早川書房、文庫版あり)の『これからの「正義」の話をしよう』の第2、5、8章を読んで、功利主義、カントの倫理理論(義務論)、とアリストテレスの徳倫理について予習してきてください。

### 【今後の流れ】

